

いわてバスケットボールスクール
U-15 プロジェクト高田・大船渡の詳細について

20200605

1. 目的
新型コロナウイルスにより大会出場の機会を失ってしまった選手や、練習不足に悩む選手に対して、ローカル大会・練習試合の設定やチーム練習の機会を提供することを目的とし、ユース世代の選手の育成を目指す。
2. 主催
株式会社アニージョスポーツ
3. 主管
いわてバスケットボールスクール U-15 プロジェクト
4. 活動日時
毎週日曜日
午前練習のみ、午後練習のみ、もしくは午前・午後の2部練習
＊ 練習試合実施の場合は日曜日・祝日に活動する場合があります。
5. 活動場所
総合交流センター夢アリーナたかた
(岩手県陸前高田市高田町字太田 5 番地)
＊ 体育館の予約状況により活動場所が異なる場合があります。
6. 料金
 - A. スクール週 1 回 + U-15 プロジェクトへの参加の方
入会金 5,000 円 月謝 8,000 円
 - B. U-15 プロジェクトのみへの参加の方
入会金 5,000 円 月謝 6,000 円

＊入会金の内訳はリバーシブル代とスポーツ傷害保険代です。
＊クラブチームへ登録し公式戦に参加の方は別途ユニフォーム代を徴収します。
7. 連絡事項・その他
 - 当プロジェクトは内容がスクールと異なりますので振替、返金等の対応は致しませんのでご了承ください。
 - 当プロジェクトの趣旨によりビジター会員の受付は致しません。ただし、途中から当プロジェクトへの参加希望者がいた場合はトライアウトとして体験での参加対応となります。
 - 活動時間、場所等の連絡網としてアプリ『BAND』を使用します。BAND をインストールしていただき『いわてバスケットボ

ールスクール U-15 プロジェクト』へのご登録を必ずお願いします。

BAND 『いわてバスケットボールスクール U-15 プロジェクト』
QR コード



- 活動時間、場所以外に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

電話：019-656-6934 FAX：019-903-8111

メール：info@anillosportentertainment.com

8. U-15 プロジェクトチームコンセプト

①Never Stop Thinking 【考えることをやめない】

- 偶然のシュートは二度とありません。

頭を使ってバスケットボールをプレーして、一本のパス・ドリブル・シュートについて考える力をつけましょう。

- まぐれのプレーを作らない。

チームとして一つのプレー、一本のシュートを作り上げる力を身につけましょう。

②Communication 【コミュニケーション】

バスケットボールでの重要な技術の一つです。

会話をすることはバスケットボールをプレーする以外でも大事なことです。

チームメイト、コーチ・スタッフ陣とたくさん会話をしましょう。

③Cheer & Joy 【元気に楽しく】

元気に楽しくプレーすることは上達への一歩です。

元気に楽しくバスケットボールをプレーして、上手くなりましょう。

④Gratitude 【感謝】

常にいろいろな人がサポートをしてくれています。練習への送り迎えやご飯の用意などを当たり前とは思わずに、親をはじめとする周りの人へ常に感謝の気持ちを持ちましょう。

⑤Greeting 【あいさつ】

あいさつは基本です。

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」などのあいさつを常に言えるようにしましょう。

9. スタッフ紹介

◇ヘッドコーチ 澤口 誠（さわぐち まこと）

岩手県立盛岡南高等学校

2010-2011 秋田ノーザンハピネッツ

2011-2013 岩手ビッグブルズ

2013-2016 青森ワッツ

2016-2017 岩手ビッグブルズ

2019-2020 岩手ビッグブルズ（選手及びアシスタントコーチ）

◇アシスタントコーチ 脇坂 貢（わきさか みつぐ）

岩手県立高田高等学校

1993-2009 高田市立高田第一中学校バスケットボール部コーチ

2009-2019 岩手県立高田高校バスケットボール部コーチ

陸前高田市バスケットボール協会強化部長

◇マネージャー 川崎 布美子（かわさき ふみこ）

福島県立福島東高等学校

玉川大学

Fairleigh Dickinson University 大学院

2018-2020 岩手ビッグブルズ